

製品名: KE-951-U**製品安全データシート****製造者情報**

会社 信越化学工業株式会社
住所 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1
朝日東海ビル
担当部門 群馬事業所 品質保証部 担当者 八木 克也
電話番号 027-385-2172 FAX 番号 027-385-2753
緊急連絡先 信越化学工業株式会社 群馬事業所
電話番号 027-385-2172 (休日・夜間: 027-385-2111)
作成日 1993年 05月 19日
改定日 2002年 11月 25日
版数 第 6 版
発行日 2004年 09月 10日
ISSUE No 200409001000

MSDS No JP-00-01703522

【製品名】 KE-951-U

本品は厚生省、農産省、労働省指針の危険有害性物質に該当致しません。尚、本品の取り扱いに際しては、下記の注意事項について充分留意下さるようお願い致します。

製品分類:

シリコーンゴムコンパウンド

【人体に及ぼす作用】

経口・皮膚への有害性なし。

蒸気吸入 : 吸入による危険性なし。

皮膚接触 : 皮膚接触による危険性なし。

眼、粘膜接触 : 眼、粘膜接触による危険性なし。

【応急措置】

眼に入った場合:

該当せず。

皮膚に付着した場合:

該当せず

吸入した場合:

該当せず

飲み込んだ場合:

口の中に残ったものは取り除き、ただちに医師の診断を受ける。

【火災時の措置】

消火方法:

消火剤を使用して消火する。

消火剤:

散水

【漏洩時の措置】

作業の際は適切な保護具を着用する。
拾い集め回収する。

【取り扱い及び保管上の注意】

取り扱い:

取り扱い後の手洗い励行

保管:

冷暗所密封保管

【廃棄上の注意】

未加減品: 焼却処理。その際、シリカの微粉が生成致しますので適切な設備での焼却をお願い致します。また、必要に応じて防塵マスク等の保護具の着用をお願い致します。

加減品: 埋没処理又は焼却処理。焼却の際は、シリカの微粉が生成致しますので適切な設備での焼却をお願い致します。また、必要に応じて防塵マスク等の保護具の着用をお願い致します。

本品を廃棄する際は廃棄物の処理及び清掃に関する法律の他、地方自治体の条例等に従って廃棄することをお願い致します。

【適用法令】

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRR法):
該当せず(組成及び性状より判定)

安衛法通知対象物質:

シリカ: 約 30 %

消防法: 非危険物

(消防法により固体に該当し、且つ引火点が40°C以上である為)

船舶安全法: 該当せず

【その他】

加減時の排出ガスの吸入回避(換気下取り扱い)

注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。

また、危険有害性の評価は必ずしも充分ではないので取り扱いには充分注意して下さい。



東レ・ダウコーニング・シリコーン株式会社
製品安全データシート

作成・改定日 : 2004/04/22
MSDS No. : 02378914

RC-8

1. 製品及び会社情報

製品名 : RC-8
会社名 : 東レ・ダウコーニング・シリコーン株式会社
住所 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目1番地3号 A I Gビル
電話番号 : 03-3287-8300 (営業本部代表、お問い合わせ先)
FAX番号 : 03-3287-8311
製品コード : 02378914
緊急連絡先 : 0436-21-3101 (千葉工場代表、24時間受付)
0776-73-1100 (福井工場代表、24時間受付)

2. 組成、成分情報

単一製品、混合物の区別 : 混合物。
一般名 : 有機過酸化化物とシリコーン油の混合物。

成分及び含有量

CAS番号	官報公示整理 番号(化審法)	化学特性	含有量 (%)	成分名
78-63-7	(2)-368	(CH ₃) ₃ COOC(CH ₃) ₂ CH ₂ CH ₂ C(CH ₃) ₃	20 - 30	2,5-ジメチルー2,5-ジ(tert-ブチルパーオキシ)ヘキサン
			20 - 30	シリカ

注釈 : 本品は、法令で定められているものおよび/または、欧州指令1999/45/EC (Article 3[3])により有害とされた上記物質を含有する。

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性
有害性 : 眼および皮膚を刺激する。
環境影響 : 非該当。
物理的及び化学的危険性 : 可燃性物質と接触すると火災を起こすことがある。
主要な徴候 : 眼および皮膚を刺激する。
分類の名称 (分類基準は日本方式) : 非該当。

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所へ移すこと。
皮膚に付着した場合 : 付着物を拭き取り、速やかに水と石鹸で十分に洗い流すこと。炎症などの異常が現れた場合には、直ちに医師の手当てを受けること。
目に入った場合 : すぐに水で15分間洗い流し、直ちに医師の手当てを受けること。
飲み込んだ場合 : 医師の手当てを受けること。
注釈 : その人の症状と、暴露の状態に応じて処置すること。
医者に対する特別注意事項 : 症状に応じて処置すること。さらに詳細な情報が必要な場合は、弊社まで連絡ください。



東レ・ダウコーニング・シリコーン株式会社 製品安全データシート

作成・改定日: 2004/04/22

MSDS No.: 02378914

RC-8

5. 火災時の措置

- 消火剤** : 火災が大規模な場合、粉末消火剤、泡消火剤、または、水噴霧を使用すること。火災が小規模な場合、二酸化炭素（CO₂）、粉末消火剤、または水噴霧を使用すること。炎に照らされた容器を冷却するために水が使用可能である。
- 使ってはならない消火剤** : 特に決まっていない。
- 火災時の特定危険有害性** : 本品は強い酸化剤である。衝撃や、摩擦、熱によって強烈に反応する場合がある。可燃性物質に接触すると、火災や爆発を引き起こす場合がある。
- 特定の消火方法** : その地域の緊急計画に従い、速やかに避難し人を近付けないこと。炎に照らされた容器を冷却するために水スプレーを使用すること。
- 消火を行う者の保護** : 化学物質を含む大規模な火災を消火する際には、自給式呼吸装置付き耐熱性保護衣服を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項** : 皮膚や眼への接触を避けること。蒸気の吸入を避けること。容器は密閉すること。飲み込まないこと。
- 環境に対する注意事項** : 下水溝や、水面に大量に投棄してはいけない。
- 除去方法** : 漏洩地区を隔離するか、人を避難させるかは、その地域の緊急計画に従って決定すること。製品安全データシート上に記載されている個人用推奨保護具の全てを参照すること。もし、漏洩物を汲み上げることができるなら、適切な容器に回収し、保管すること。適切な吸収剤を使用して、漏洩物を除去すること。水、湿気、酸または塩基に接触すると、水素ガスを発生する可能性がある。回収物は、排気孔のある容器に入れること。床に漏れた場合、漏洩物の中には、少量であっても滑り事故を引き起こすものがあるため、適切な方法で除去すること。除去作業の仕上げには、洗剤、溶剤、高圧水蒸気等が有効である。自然発熱が起きる可能性があるため、使用後の吸収剤や洗浄用資材は適切な方法で廃棄すること。本品の放出や廃棄は法律や規制の対象になる可能性がある。また同様に洗浄に使った道具類もその対象になりうる。どの法律や規制が適用されるかを判断する必要がある。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い**
- 技術的対策** : 適切な換気をする。
- 注意事項** : 皮膚や眼への接触を避けること。
- 安全取扱い注意事項** : 労働衛生の実施を徹底すること。作業後、特に飲食や喫煙の前には手を洗うこと。
- 保管**
- 適切な保管条件** : 可燃性及び引火性物質と一緒に保管しないこと。酸性物質と一緒に保管しないこと。有機物質と一緒に保管しないこと。この製品は衝撃に敏感である。本品から少量の引火性の水素ガスが発生し、蓄積する場合がある。燃焼限界及び暴露許容濃度以下に押えるために適切な換気装置を付けること。他の容器へは移し替えないこと。加圧時に破損する恐れがあるのでガラス容器に移し替えないこと。重り付きのベントでは加圧される可能性がある。容器は密閉し、水や湿気を近付けないこと。
- 安全な保管包装材料** : ガラス製の容器を使用しないこと。または、保管しないこと。

東レ・ダウコーニング・シリコーン株式会社
製品安全データシート作成・改定日: 2004/04/22
MSDS No.: 02378914

RC-8

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

- 局所排気装置 : 適切な換気を行なうこと。
一般排気装置 : 適切な換気を行なうこと。

管理濃度 (労働省告示第26号、作業環境評価基準)

特になし。

許容濃度

特になし。

保護具

通常の取扱い用保護具

- 呼吸器用の保護具 : 適切な換気装置がない場所や、空気中の測定濃度が暴露許容濃度以上である場合は、保護マスクを必ず着用すること。機械設備の適切さに関しては労働衛生専門家が判断可能である。
適切な保護マスク : 防毒マスク (有機ガス用)。
手の保護具 : 化学物質用保護手袋を着用すること。
目の保護具 : 化学作業員用ゴーグルを使用すること。
皮膚及び身体の保護具 : 食事時及び勤務交代時に手を洗うこと。汚染された衣服や靴は直ぐに脱ぎ、十分洗濯すること。化学物質用保護手袋を着用すること。
適切な衛生対策 : 労働衛生の実施を徹底すること。作業後、特に飲食や喫煙の前には手を洗うこと。

漏洩時保護具

- 呼吸器用の保護具 : 自給式呼吸器または送気マスクを使用すること。
目の保護具 : フルフェイス式呼吸用保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具 : 食事時及び勤務交代時に手を洗うこと。汚染された衣服や靴は直ぐに脱ぎ、十分洗濯すること。化学物質用保護手袋を着用すること。
予防措置 : 皮膚や眼への接触を避けること。蒸気の吸入を避けること。容器は密閉すること。飲み込まないこと。適切に配慮して使用すること。
注釈 : 本品は150℃以上に加熱されると、少量のホルムアルデヒドが生成する可能性があるため、十分な換気が必要である。
付記 : これらの予防措置は室温での取扱い用です。高温下やエアロゾル噴霧のもとでの使用は、さらに予防措置が必要です。

9. 物理 / 化学的性質

物理的状態

- 形状 : ペースト
色 : 白から薄白色 (オフホワイト) の間。
臭い : わずかな臭いがある。
pH : データなし。
物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲
沸点/沸点範囲 : データなし。



東レ・ダウコーニング・シリコン株式会社
製品安全データシート

作成・改定日: 2004/04/22
MSDS No.: 02378014

RC-8

融点/融点範囲	: データなし。
分解温度	: データなし。
引火点	: 88°Cセタ密閉式
発火点	: データなし。
爆発特性	: データなし。
蒸気圧 @ 25°C	: データなし。
蒸気密度	: データなし。
密度	: 1.3 g/cm ³
溶解性	: データなし。
オクタノール/水分配係数	: データなし。
粘度	: データなし。

上記の値は、製品規格用ではありません。規格については、弊社までお問い合わせ下さい。

10. 安定性及び反応性

安定性	: 安定である。
反応性	: 危険な重合は起こらない。
避けるべき条件	: 55°C以上の温度で、発熱を伴った分解を起こすことがある。
避けるべき材料	: 過度の熱、衝撃、摩擦により、火災または爆発の恐れがある。水、アルコール、酸性物質、塩基性物質、金属、金属化合物に接触すると、爆発の危険性のある水素ガスを発生する。
危険有害な分解生成物	: 酸化炭素類、微量の不完全燃焼した炭素化合物。二酸化ケイ素。ホルムアルデヒド。水素。

11. 有害性情報

急性毒性	特になし。
局所効果	
目	: 直接接触すると、重度の刺激を引き起こす可能性がある。
皮膚	: 中程度の刺激を引き起こす場合がある。
急性暴露影響	
飲み込み	: 口、喉、胃を刺激する場合がある。
吸入	: 蒸気によって、鼻や喉が刺激される場合がある。
慢性物質	: 特になし。
慢性毒性・長期毒性	
皮膚	: 繰り返しまたは長時間の暴露により、ひどい炎症を引き起こす場合がある。
飲み込み	: 繰り返し経口摂取したり、多量に飲み込んだ場合は、体内に損傷を与える場合がある。
吸入	: 影響は、わかっていない。
がん原性	: 特になし。
変異原性	: 特になし。
催奇形性	: 特になし。
生殖毒性	: 特になし。



東レ・ダウコーニング・シリコーン株式会社
製品安全データシート

作成・改定日: 2004/04/22
MSDS No.: 02378914

RC-8

その他情報 : 影響は、わかっていない。

上記の過剰暴露に関わる潜在的影響は、実際のデータ、類似組成物や成分に基づく検討、あるいは製品の専門家による吟味などによるものである。

12. 環境影響情報

- 移動性 : 非水溶性の固体物質。悪影響は予期されない。
- 生体蓄積性 : 生体蓄積性の可能性はない。
- 生態毒性 : 水生生物に対する悪影響は予期されない。
- その他

13. 廃棄上の注意

- 廃棄物処理 : 本品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の産業廃棄物に相当する。関係する法律や地方条例などに従い廃棄すること。
- 付記 : 本品は水素ガスを発生するので、火気厳禁とし、使用後の空容器は別区分で保管し、ガスを完全に抜いた後に廃棄すること。本製品に、等量以上の高沸点溶剤を加え稀釈するか、または、等量以上の木粉、珪藻土、パーミキュライトのような粉（粒）状物質および水を加えて混合し、ペースト状とする。これを、焼却炉等で燃焼状態を観察し、安全を確認しながら、少量づつ（5 kg以下）焼却する。

14. 輸送上の注意

- 国内規制 : 第15項を参照のこと。
- 国際規制

海上輸送 (IMDG)

- 国連番号 (UN Number) : 3108
- 輸送品名 (Proper Shipping Name) : ORGANIC PEROXIDE TYPE E, SOLID
- 化学名 (Technical Name) : 2,5-DIMETHYL-2,5-DI-(TERT-BUTYLPEROXY)HEXANE
- クラス : 5.2
- 包装分類 (Packing Group) : II
- 海洋汚染物質 (Marine Pollutant) : 非該当

航空輸送 (IATA)

- 国連番号 (UN Number) : 3108
- 輸送品名 (Proper Shipping Name) : ORGANIC PEROXIDE TYPE E, SOLID
- クラス : 5.2
- 包装分類 (Packing Group) : II
- Remarks : ベント付容器での航空輸送は禁止されている。



東レ・ダウコーニング・シリコーン株式会社
製品安全データシート

作成・改定日 : 2004/04/22
MSDS No. : 02378914

RC-8

15. 適用法令

化学物質の審査及び製造等の
規制に関する法律（化審法）
労働安全衛生法（労安法）

通知対象物	番号	通知物質	含有量(Wt%)
	311	シリカ	20 - 30

名称等を表示すべき有害物 : 非該当。

有機溶剤中毒予防規則 : 非該当。

特定化学物質等障害予防規則 : 非該当。

鉛中毒予防規則 : 非該当。

四アルキル鉛中毒予防規則 : 非該当。

危険物 : 非該当。

製造等禁止物質 : 非該当。

高圧ガス保安法 : 非該当。

消防法 : 指定可燃物 : 可燃性固体類 (3,000kg)。

毒物及び劇物取締法 : 非該当。

環境汚染物質排出・移動登録 (PRTR) : 非該当。

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律 : 海洋汚染物質に分類されない。

既存化学物質リスト

IEOSC : 全成分が、登録済みもしくは除外規定が適用される。

MITI : データなし。

KECL : 全成分が、登録済みか、除外規程が適用されるか、通知されている。

TSCA : 未評価。

EINECS : 未評価。

DSL : 未評価。

PICCS : 未評価。

AICS : 未評価。



東レ・ダウコーニング・シリコーン株式会社
製品安全データシート

作成・改定日: 2004/04/22
MSDS No.: 02378914

RC-8

16. その他情報

引用文献: 化学品法令集、当社技術資料その他

ここに提供される情報は、代表値として誠意をもって示すものですが、製品規格を示すものではありません。ここに記述されたり意味するところは保証されるものではありません。推奨される労働衛生や安全取り扱い方法は、一般的に適用可能と考えますが、実際にご使用になる環境において、これらが適切であるかどうか検討し、判断していただくようお願いいたします。本品は、一般工業用途向けに開発、製造されたものです。医療用途、その他の安全面での配慮を必要とする用途へのご使用に際しては、貴社にて事前に当該用途での安全性をご試験、ご確認のうえ、ご使用の可否をご判断ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留する恐れがある用途には、絶対に使用しないでください。

**** 最終頁 ****